

樹木医 後藤瑞穂の

一般社団法人

日本樹木遺産協会



当協会は、協賛企業の支援を受け巨樹古木を「日本樹木遺産®」と認定し診断・治療を通して、協賛企業社員や地域住民に自然を大切にすることを育む社会活動を行っています。



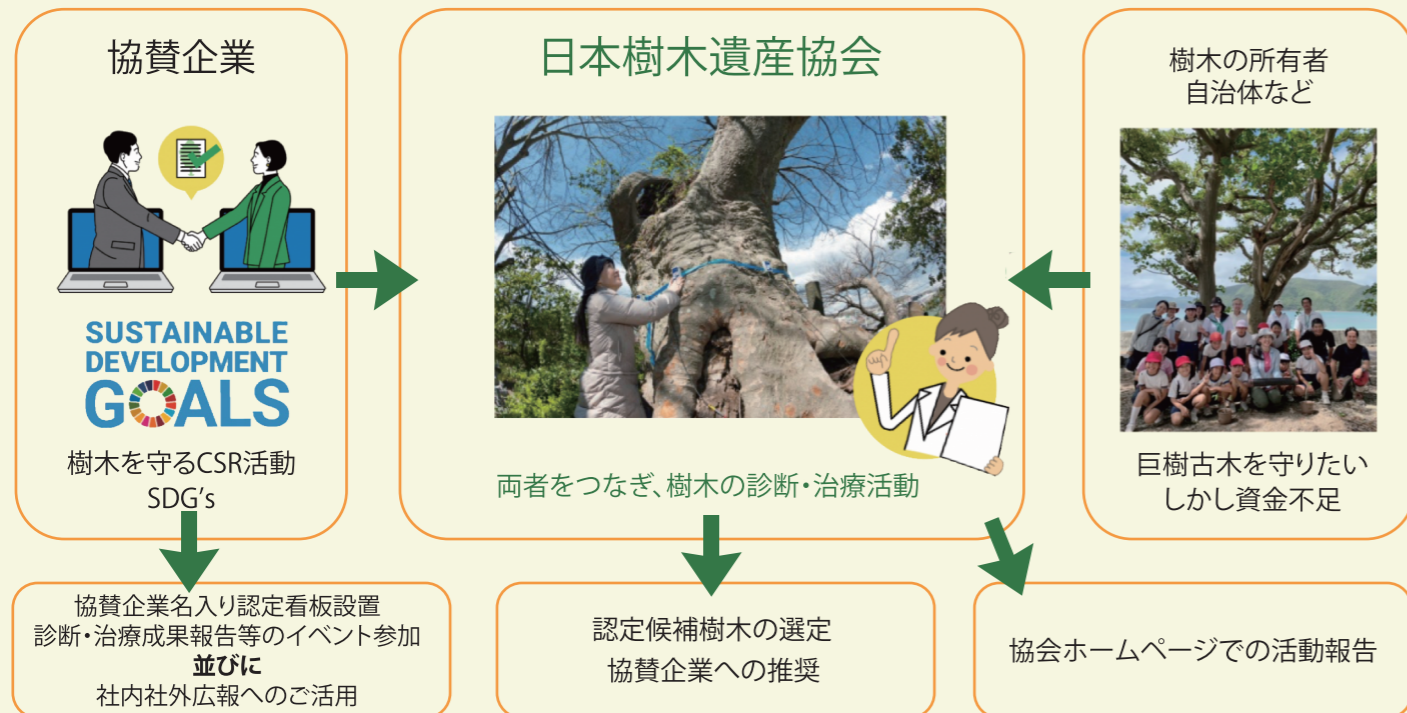
後藤 瑞穂

当協会代表樹木医兼理事、樹木医、一般造園施工管理技士
樹木医学会編集委員、株式会社木風代表取締役

女性樹木医の先駆けとして20年以上の経験を持ち、最新
樹木診断機器ピカスを日本で最初に導入し、数多くの天然
記念物や希少樹木の保全を実施

TBS「情熱大陸」、日本テレビ「所さんの目がテン」、テレビ
朝日「報道ステーション」、テレビ東京「WBS」等のメディア
出演多数

日本樹木遺産協会のコンセプト



日本樹木遺産® 認定・治療実績

認定第1号

戸越八幡神社のケンポナシ

東京都品川区戸越の戸越八幡神社の境内にあるケンポナシは樹齢300年近いと推定される。



イベントの実績

当協会の診断・治療活動は、2022年5月22日に毎日放送「情熱大陸」で放送されました。

認定第2号

江戸川区抹香邸のタブノキ

東京都江戸川区の一之江境川親水公園にあるタブノキ。樹齢750年以上と推定される。



イベントの実績

当協会の診断・治療活動は、BSテレビ朝日「つながる絵本」BS日テレ「身近なパソコン世の中を変える!」で放送され、東京新聞『巨樹、古木を救いたい「樹木遺産協会」が診断、治療に着手 初めての協賛企業は「大樹生命」』に掲載されました。

認定第3号

光照寺のスダジイ

神奈川県三浦市の光照寺にあるスダジイは樹齢600年以上と推定され、市指定樹木20本のうちの1本。



イベントの実績

当協会の診断・治療活動は神奈川新聞『樹齢600年、三浦の古木が日本樹木遺産®に 神奈川初認定で25日に記念イベント』に掲載されました。

候補樹木

加計呂麻島のデイゴ^{他多数}

世界自然遺産に認定された奄美大島に生育する国内でも珍しいデイゴの巨木の並木。

